

第4回 青森県総合教育会議

日時：平成28年8月31日(水) 11:10～

場所：青森県庁南棟2階 第三応接室

次 第

1 開 会

2 知事あいさつ

3 議 事

「本県教育の現状と課題を踏まえた教育施策の方向性について」

(1) 概要説明（教育政策課長）

(2) 意見交換

4 閉 会

青森県総合教育会議

本県教育の現状と課題を踏まえた
教育施策の方向性について

平成28年8月31日

教育施策の位置付け

【県の基本計画の全体像】



教育関連施策

青森県
教育振興基本計画

青森県
教育施策の大綱

施策の重点化

① 人口減少克服プロジェクト 大きな課題の克服に向けて3つが 集結

② 健康長寿県プロジェクト

③ 食でとことんプロジェクト

まち・ひと・しごと創生青森県総合戦略

青森県基本計画未来を変える挑戦

H28県教育委員会施策の柱

1 学ぶ意欲や主体的に探究する力の向上

- ・ 基礎的な知識・技能や主体的に探究する力の習得
- ・ 郷土への誇りを身に付け発信する力の向上 等

2 子どもを守り支え安心して学べる教育環境づくり

- ・ 高校生に対する修学支援
- ・ 小・中・高等学校におけるいじめ等の対策
- ・ 特別支援教育の充実 等

3 地域の多様な教育資源の活用による地方創生

- ・ 郷土愛の育成と高等学校における職業教育の充実
- ・ 地域で学校を支える仕組みづくり
- ・ 幼少期からの健康長寿に向けた取組
- ・ 国民体育大会の本県開催に向けた取組 等

1 学ぶ意欲や主体的に探究する力の向上

現状・課題

○自ら課題を発見し、解決に向けて探究する学習活動に取り組んでいる子どもの割合が増加

【課題発見・解決に向けて探究する学習活動に取り組んでいる子どもの割合】

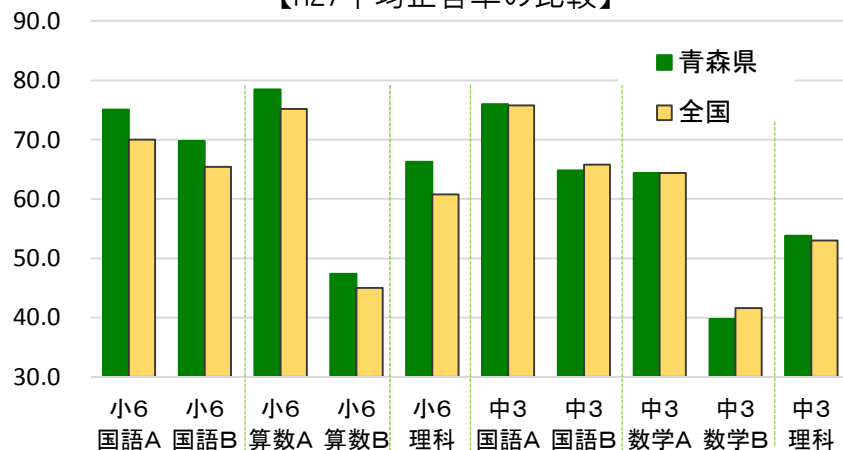
年度	H25	H26	H27
小学生	65.5%	68.0%	70.5%
中学生	55.4%	59.6%	62.4%

資料：文部科学省 全国学力・学習状況調査

(注) 「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいるか」において、「当てはまる」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合。

○基礎的・基本的知識・技能はおおむね定着しているものの、思考力・判断力・表現力等の育成が課題

【H27平均正答率の比較】



A：主として「知識・技能」に関する問題 B：主として「活用」に関する問題

資料：文部科学省 全国学力・学習状況調査

基本的な方向性

主体的に学ぶ力の育成

基礎的知識・技能の習得とともに、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現する力や、学習意欲の向上に取り組む。

<平成28年度の取組>

- ・小・中学校の授業改善や指導法の改善に向けた研究
- ・高等学校における探究型学習の充実に向けた課題研究等成果発表会や問題発見解決能力育成合宿の開催

国内外で活躍できる人財の育成

郷土の歴史・文化の価値、自然や産業の持つ魅力を理解し、誇りを持って青森を発信できる人財や、国際社会に貢献できる人財の育成に取り組む。

<平成28年度の取組>

- ・県内他地域への農山漁村体験留学の実施
- ・中学生を対象としたイングリッシュキャンプの開催
- ・高校生を対象とした教科横断型の学びと協働的な体験のための合宿、海外研修等の開催
- ・最先端の研究を進める企業や大学への訪問等

国の動向等

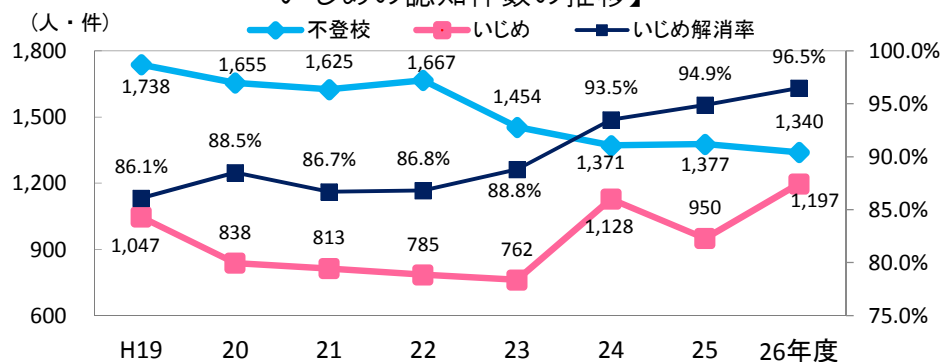
- ・次期学習指導要領の改訂に向けた検討
 - ・新しい時代に必要となる資質・能力の育成と学習評価の充実
 - ・小学校の外国語教育の教科化や高校の「公共（仮称）」の新設等、教科・科目等の新設や目標・内容の見直し
 - ・主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）の視点からの学習過程の改善
- ・高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革（高大接続システム改革）に向けた検討

2 子どもを守り支え安心して学べる教育環境づくり

現状・課題

○公立学校において、不登校の児童生徒数は減少傾向。いじめの認知件数は、積極的に認知し、早期の対応・解決を図ることとしたため増加したが、解消率は向上

【公立学校における不登校児童生徒数、いじめの認知件数の推移】



資料：文部科学省 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査

○特別支援学校高等部卒業後、就職を志望する生徒が増加しており、就職者数も増加傾向

【特別支援学校高等部の就職志望者に対する就職者の割合】

年度	H23	H24	H25	H26	H27
卒業生数	217	269	264	246	239
就職志望者数	54	70	73	86	90
就職者数	53	70	68	81	88
卒業生全体に占める割合	24.4%	26.0%	25.8%	32.9%	36.8%

資料：県教育庁調べ

基本的な方向性

子どもを見守る環境づくりの推進

他人を思いやる心・命を大切にする心や規範意識・倫理観の醸成など豊かな心の育成を推進するとともに、いじめや不登校等問題行動への対策に取り組む。

<平成28年度の取組>

- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの派遣の拡充
- ・学校管理下で子どもたちが心に傷を負う可能性のある危機的事態が発生した際の精神科医等による「こころの緊急支援活動チーム」の派遣

特別支援教育の充実

障害のある子どもたちが持てる力を最大限に発揮して自立や社会参加ができるよう、一人ひとりの特性や成長に応じた適切な指導に取り組む。

<平成28年度の取組>

- ・青森県版「特別支援学校技能検定」の開発・実施
- ・発達障害等、特別な教育的ニーズのある児童生徒の学びを支援するための青森県教育支援ファイルの開発等体制整備
- ・特別支援学校高等部卒業生等の企業就労に向けた職業スキル等の育成のための教育庁障害者就労促進センターの設置

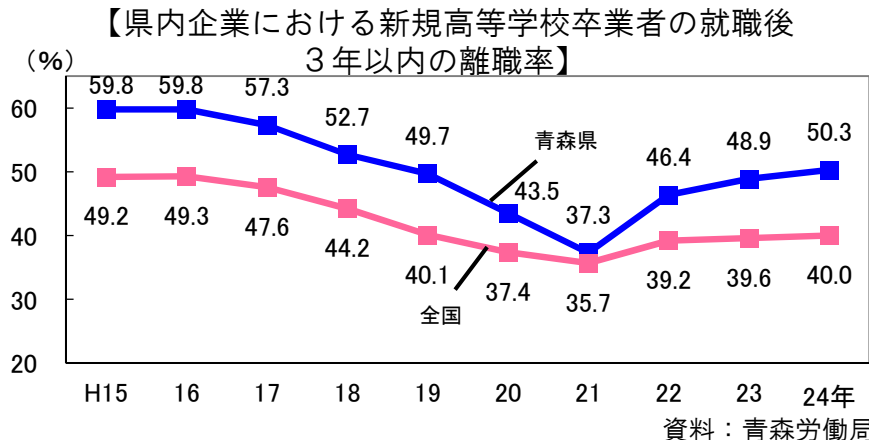
国の動向等

- ・道徳の教科化（小学校H30年度から、中学校H31年度から）
- ・教職員、教職員以外の専門的知識をもったスタッフや、地域が連携し学校を支える「チーム学校」の推進
- ・高等学校における通級による指導の制度化の検討

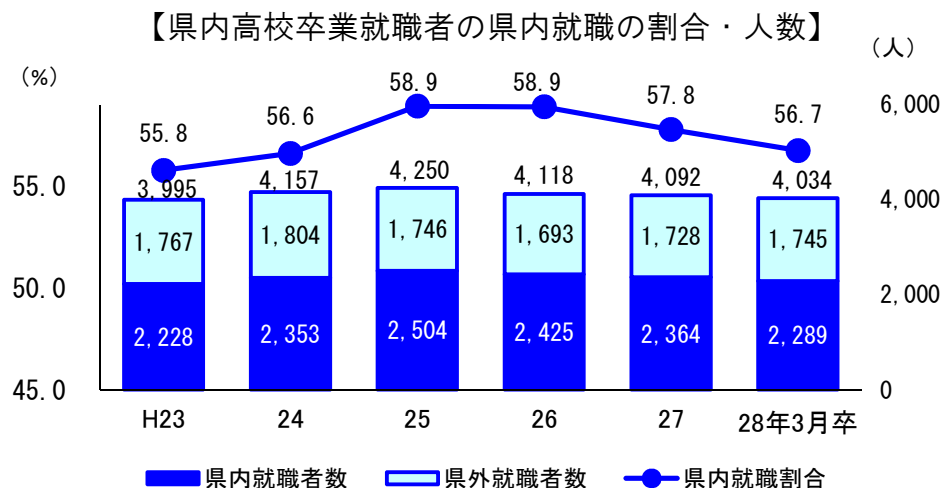
3 地域の多様な教育資源の活用による地方創生 ①

現状・課題

○県内企業における若年者の早期離職が課題



○県内高等学校卒業後就職した者のうち、県内企業に就職した者は50%台後半で推移



基本的な方向性

職業人として必要な能力と態度の育成

小学校から高等学校まで、それぞれの発達段階に応じ、社会人・職業人としての自立に向けて必要な資質・能力・態度を育成する。

<平成28年度の取組>

- ・高校生を対象とした資格取得や就職試験対策のための講座、外部講師による社会人基礎力研修会等の開催
- ・小・中学校における将来の夢や志の実現に向けた体験型学習の実施

地域で活躍する人財の育成

県内企業における離職率改善に向けて生徒の志望を踏まえた就職支援を行うとともに、地域で活躍する人財を育成する。

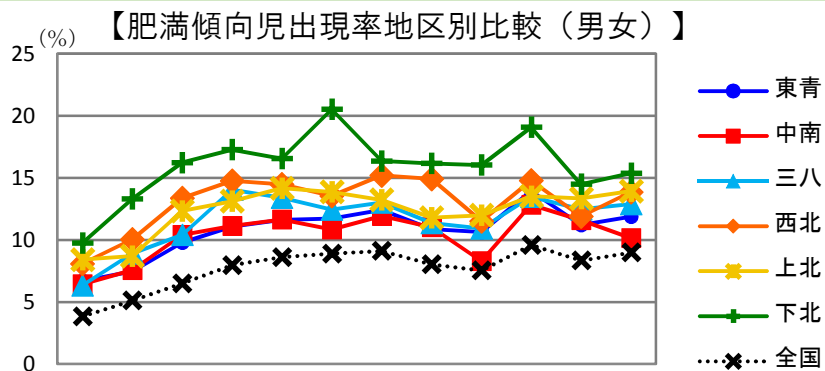
<平成28年度の取組>

- ・求人開拓や県内企業の取組の理解促進を図るための県内企業への教員による企業訪問及び生徒のインターンシップや就職希望先の見学（COC+協力企業と連携）
- ・地域産業と学校をつなぐため、地区ごとに小・中・高等学校、企業・商工団体等によるネットワークの形成

3 地域の多様な教育資源の活用による地方創生 ②

現状・課題

○全国と比較して、本県では肥満傾向児出現率が高い状況が継続



資料：県教育庁 平成27年度児童生徒の健康・体力

○児童生徒の体力テストの結果では、男女とも全国平均を上回った年齢層が減少

【児童生徒の体力テスト合計点平均の推移】

校種	年齢	男子		女子		校種	年齢	男子		女子	
		県 平均値	全国 平均値	県 平均値	全国 平均値			県 平均値	全国 平均値	県 平均値	全国 平均値
小学校	6	29.78	30.38	30.52	30.17	中学校	12	33.61	35.47	43.81	45.40
	7	36.48	37.95	37.56	37.85		13	42.27	44.67	48.32	51.44
	8	42.53	44.76	43.92	44.39		14	48.93	51.60	50.77	53.99
	9	47.98	50.27	49.94	50.86		15	50.42	52.24	50.35	51.46
	10	53.50	55.62	55.85	57.12		16	54.69	55.71	51.56	52.73
	11	59.33	61.45	60.52	62.07		17	56.90	58.95	52.07	53.68

資料 県教育庁 平成27年度体格・体力・ライフスタイル調査

※色付けした箇所は全国平均を上回った項目

基本的な方向性

望ましい生活習慣の定着による子どもの健康づくり推進

子どもたちの望ましい生活習慣の定着に向けて、学校、家庭、地域が一体となった取組を推進する。

＜平成28年度取組＞

- ・小学校等における健康や体力向上の改善プログラムの作成、実践
- ・個別健康管理プログラムを活用した生活習慣の改善や歯科保健指導のための実践研究等の実施
- ・市町村の子育て施策への反映に向けた乳幼児期からの家庭教育支援方策の調査・研究

スポーツを通じた健康づくりの推進

年間を通してスポーツに親しめる環境づくり、県民の健康づくりに取り組む。

＜平成28年度取組＞

- ・アスリートによるスポーツ交流会や総合型地域スポーツクラブによる健康づくり教室の実施